

公表日

2026年 3月 4日

事業所名

こぼんはうすさくら富士宮教室

保護者等数(児童数) 33名 (35名)

回収数 31件(割合93.9%)

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25	4	1	1	・体をおもいっきり動かすことができるのはいいと思う。 ・日ごとに利用者の人数が違うので一概には言えない。 ・子どもの人数に対しての部屋が狭い。	お子様の人数や活動に応じて座席配置やスペースの使い方を工夫していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	21	7	0	3	・手厚く見てくれている。 ・大丈夫だと思っている。 ・実際にどの位の先生が関わっているかよく分からない。 ・よく対応してくれた方などが急に辞められたようだが事前に教えていただきたい。	お子様の自立・成長を目指し、適切な職員数を配置していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	26	2	1	2	・生活空間は構造化された環境になっている。 ・階段や段差があり完全バリアフリー化になっていない。 ・駐車場から部屋まで段差があるので車椅子での移動は大変そう。	施設裏側にバリアフリーの出入り口を設けてあります。今後も、どのお子様も使いやすいように環境整備に努めていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	28	2	0	1	・駐車場から部屋に入るまでいつもごみ1つ落ちていない位きれいである。 ・整理整頓されている。	毎日朝と利用終了後に施設内の清掃と消毒を行い、清潔で、お子様が心地よく過ごせるような環境整備に努めています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27	2	0	2	・皆さんが上手に触れ合ってくれている。 ・我が子はつかみどころがないので難しいと思う。	お子様の特性を理解し、一人一人に応じたきめ細かな支援に努めています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	29	1	0	1		お子様の特性を考慮し、お子様の興味・関心や季節、行事に合わせたプログラムを作成しています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28	2	1	0	・いつもありがとうございます。丁寧な説明を受けています。 ・曖昧な表現が目立つ。	お子様の特性や保護者様の意向を踏まえ、分かりやすい個別支援計画の作成に努めていきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28	1	0	2		ガイドラインの支援内容を踏まえて支援目標や具体的な支援内容を設定しています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28	3	0	0		毎回個別支援計画に沿った支援を行い、一人一人評価をしています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25	1	1	4	・こぼんに行かないと体験できないような工夫が多くされていると思う。 ・畑で作業をしたり、買い物をしたり、施設見学に行ったり様々な内容の話をしてくれる。 ・プログラムにあまり参加できていない。 ・マンネリ化しており飽きてしまっている節もある。	毎回プログラムの振り返りを行い、次のプログラム作成に生かしていきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	5	1	15		児童館や公園などで交流する機会があります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	30	0	0	1	・しっかり説明があった。	契約時に運営規定、支援プログラム、利用者負担などの説明をしています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	28	0	1	2	・いつも丁寧な面談をありがとうございます。子どもの成長や改善すべき所が分かり安心する。	個別支援計画の支援内容の説明を一層丁寧にしていきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	26	1	0	4	・ペアレントトレーニング等の研修会のお知らせはきていたが、把握していなかった。	家族支援のためのペアレント・トレーニングについて、個別支援計画の更新時や面談時に伝えさせていただいています。

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達 の状況について共通理解ができていますか。	27	3	1	0	・共通理解はできていないと思う。	お子様の良い所、がんばった所を一層 具体的にお伝えするように努めていき ます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	29	2	0	0	・助言はいつも同じような内容に感 じる。	個別支援計画の更新時には、様々な観 点から見た様子をお伝えしていきま す。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27	3	0	1	・面談だけでは分からない。	受容を第一にして、お子様の気持ちを 受け止めながら支援しています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士 の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。 また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士 の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていま すか。	22	5	1	3	・交流会はとても参考になりありが たいと思った。 ・保護者の要望に沿った内容で保護 者会を開催してくれる。 ・参加したことがないので分からな い。 ・なかなか交流会に参加できていな い。	年に2回保護者交流会を開催し、保護 者同士が話し合える場を設けていま す。きょうだい向けのイベントやきよ うだい同士の交流の機会は検討してい きます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備され ているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があること について周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に 対応されていますか。	26	2	0	3	・保護者側の要望には最大限配慮し てきていると思う。	お子様や保護者様から相談があった場 合には、迅速に丁寧に対応するように 努めています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされて いると思いますか。	27	3	0	1		毎回送迎時に必要な情報をお伝えし、 保護者様からもお話を伺うようにして います。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、 連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者 に対して発信されていますか。	28	1	0	2	・インスタグラムをよく見させても らっています。ありがとうございます。	毎月こぼん便りを発行し、インスタグ ラム・ライン・フェイスブックでも毎 日のプログラムの様子を発信していま す。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29	0	0	2		個人情報の取り扱いには一層の注意を 払っていきます。	
非常時等の 対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯 マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知 ・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されて いますか。	27	2	2	0	・インスタグラムで訓練の様子等を 拝見したことがある。	各種マニュアルを策定し、研修・訓練 を通して職員に周知しています。保護 者様にも訓練に参加していただく機 会を増やし、周知できるよう努めてい きます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練が行われていますか。	29	2	0	0	・利用日ではなかったため訓練には 参加できなかった。	毎月防災訓練を実施しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知され る等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思 いますか。	29	0	1	1		今後も安全第一に支援・送迎にあたっ ていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな 連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思 いますか。	28	2	1	0	・事故があった時にすぐに書面にて 説明があり、その後対策等の説明も あり丁寧であった。 ・しっかり連絡していただきありが とうございます。	事故や怪我が発生した場合には、保護 者様への連絡・説明を速やかに行うよ うに努めていきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	29	2	0	0	・先生の名前がたくさん出てきて安 心して行けてと思う。 ・いつも「こぼん」と話している。 ・楽しみにしている。	お子様が安心して過ごせるように努め ています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	26	5	0	0		お子様が楽しく通えるように活動内 容を工夫しています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	2	1	0	・いつもたくさん助けていただき、 ありがとうございます。 ・準備が大変な時にお弁当を注文で きるサービスがあると助かる。 ・子どもが嫌がることもある。	保護者様のご意見を伺い、保護者様に 満足していただけるように努めていき ます。

公表日

2026年 3月 8日

事業所名

こぼんはうすくら富士宮教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	12	3	遊びの工夫。グループになって行っている。	お子様が安全に活動できるように活動スペースを設定していきます。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	6	お子様の人数や活動に応じて必要な職員の配置数を決めています。	お子様が安全に活動できるように必要な職員の配置数を調整していきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11	4	活動内容を分かりやすくするためにイラストなどで視覚化しています。	どのお子様も利用しやすいように環境整備を行っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	15	0	毎日朝と利用終了後に施設内の清掃と消毒を行っています。	清潔で、お子様が心地よく過ごせるような環境整備に一層努めています。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	5	必要に応じて保健室やクールダウンの部屋を利用することができます。	クールダウンの部屋の使い方を利用者様と確認していきます。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	14	1	全体会議において目標設定と振り返りを行っています。	全体会議で教室リーダーや職員から出された課題を話し合うようにしていきます。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	15	0	保護者様向け評価表から保護者様の意向を把握し、職員で改善策を検討しています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13	2	全体会議や教室ミーティング、支援者会議などで職員の意見を把握しています。	教室リーダーや職員の意見を業務運営に反映させていきます。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	11	第三者評価は行っていませんが、自己評価の結果をもとに業務改善を図っています。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	15	0	様々な研修に職員が順番に参加できるようにしています。	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	15	0	毎月お便りで配付し、ホームページでも公表しています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	15	0	毎月支援者会議を開催し、お子様の特性や保護者様の意向を踏まえて個別支援計画を作成しています。	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	15	0	毎月2回支援者会議を開催し、児発管と支援員が情報交換をして個別支援計画を作成しています。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	15	0	毎回個別支援計画に沿った支援を行い、一人一人評価をしています。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	13	2	アセスメントシートを活用してお子様の行動観察を行い、日々の様子を記録しています。	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	15	0		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	12	3	職員同士が相談し合いながら活動プログラムの内容を決めています。	活動プログラムの作成の仕方を検討していきます。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	15	0	毎回プログラムの振り返りを行い、次回のプログラム作成に生かしています。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	15	0	SSの時間にはそれぞれの目標に合わせた活動を実施しています。	

適切な支援の提供	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	15	0	毎日朝礼後に主活と教室に入る支援員で支援内容や役割分担について確認しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	15	0	終礼でその日行われた支援の振り返りを報告しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	15	0	毎回その日の利用者様の様子を記録しています。	
	23	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	15	0	事例検討会を通して見直しをしています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	15	0		
関係機関や保護者との連携	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	14	1	お子様が選択し、自分で考えられるような機会を設けています。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	14	1	教室担当の児発管がサービス担当者会議や関係機関との会議に参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	13	2	児発管と看護師が相談して支援方法を検討しています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	12	3	保護者様を通して必要な情報を得ています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	12	3	保護者様を通して必要な情報を得ています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	11		現在は該当者がいませんが、該当者がいる場合には情報提供をしていきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	13	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	11	4	児童館や公園で交流しています。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	12	3	地域自立支援協議会が主催する研修会に参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	15	0	毎回送迎時に必要な情報をお伝えし、保護者様からもお話を伺うようにしています。	
保護者への	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	13	2	家族支援のためのペアレント・トレーニングは実施していませんが、ご家族様が参加できる研修会や情報提供は行っています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	15	0	契約時に運営規定、支援プログラム、利用者負担などの説明をしています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	15	0	お子様の特性や保護者様の意向を踏まえた個別支援計画の作成に努めています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	15	0	個別支援計画更新時に支援内容の説明をしています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	15	0	保護者様からの相談があれば丁寧に話を伺い、必要な助言と支援を行っています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	14	1	年に2回保護者交流会を開催し、保護者同士が話し合える場を設けています。	きょうだい向けのイベントやきょうだい同士の交流の機会は検討していきます。

説明等	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	13	2	お子様や保護者様から相談があった場合には、迅速に丁寧に対応するように努めています。	
	42	定期的な通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	15	0	毎月ごばん便りを発行し、Instagram・ライン・フェイスブックでも毎日のプログラムの様子を発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	15	0	個人情報に関することは複数の職員で確認しています。	個人情報の取り扱いには一層の注意を払っていきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	15	0	毎回送迎時に必要な情報をお伝えし、保護者様からもお話を伺うようにしています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	12		地域住民に参加していただく機会を検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	15	0	各種マニュアルを策定し、研修・訓練を通して職員に周知しています。	保護者様にも訓練に参加していただく機会を増やし、周知できるよう努めていきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	13	2	毎月防災訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	14	1	お子様の状況の変化に合わせて早い段階で情報を変更しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	14	1	食物アレルギーのあるお子様がいる場合には、保護者様に医師の指示書を提出していただき、それに基づいて対応しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	2	安全計画を作成し、研修や訓練で確認しています。	今後も安全第一に支援・送迎にあたっていきます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	13	2	豪雨や地震への対応については周知しています。	安全計画に基づく取組内容を保護者様に一層周知していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	15	0	ヒヤリハットがあった場合には記録し、終礼や朝礼で共有しています。	毎月の全体会議や事例検討会で再発防止に向けた取組について検討していきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	14	1	年1回職員研修を実施しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	14	1	契約時にどのような場合に身体拘束を行うかについて説明しています。	